小学校　国語　　課題の具体と指導改善のポイント

２二　【花山さんの文章の一部】の下線部①に続く文として適切なものを選択する

二　花山さんは、【花山さんの文章の一部】の――部①で述べた「くふう」を具体的に説明したいと考え、文を書き加えることにしました。――部①に続く文として最も適切なものを、次の１から４までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

1　例えば、長そでのシャツをはおるなどのくふうが考えられる。
2　例えば、そでのないシャツを着るなどのくふうが考えられる。
3　例えば、えり元を開けて着るなどのくふうが考えられる。
4　例えば、日かげを選んで歩くなどのくふうが考えられる。

【花山さんの文章の一部】

暑い夏を快適に過ごすための衣服のくふう

1　はじめに

夏休みに外出したとき、長そでの服を着ている人を見かけた。暑いときは、そでがアみじかい方がすずしいのではないか。なぜ、長そでの服を着ているのかイふしぎに思い、暑い夏を快適に過ごすための衣服のくふうについて調べることにした。

2　どうして暑い日に長そでの服を着るのか

「生活と太陽」という本には、「日差しの強いときにはだを出して日焼けをすると、はだがひりひりしたり、水分が失われたりする。」と書かれている。また、「世界の衣服」という本には、「暑い国の中には、はだのほとんどを衣服でおおっている人たちがいる。皮ふに直しゃ日光を当てない方がすずしいのである。」と書かれている。①強い日差しが照りつけるえん天下では、はだを出しすぎないように着る物をくふうすることができそうだ。

では、すずしく過ごせる長そでの服の着方はあるのだろうか。

3　すずしく過ごせる長そでの服の着方はあるのか

「熱中しょうかん境保健マニュアル２０２２」には、暑さをさける衣服のくふうとして、「ゆったりした衣服にする。」、「えり元をゆるめて通気する。」と書かれている。また、「夏のくらし方」という本には、「服とはだの間に風が通るようにえり元やすそをゆったりさせると、すずしくなります。」と書かれている。〈図〉のように衣服の形や着方を意識してくふうすることで、長そでの服でもすずしく快適に過ごすことができそうだ。

〈図〉



では、衣服の形や着方以外に、快適に過ごすくふうはあるのだろうか。

2　花山さんの学級では、夏を快適に過ごすためのくふうについて調べて考えたことを書き、友達と報告し合うことにしました。花山さんは、「暑い夏を快適に過ごすための衣服のくふう」について調べ、文章を書いています。次の【花山さんの文章の一部】をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【出題の趣旨】考えとそれを支える理由や事例など情報と情報との関係について理解することができるかどうかをみる 【学習指導要領の内容】　知識及び技能 （２）情報の扱い方に関する事項　ア 【評価の観点】知識・技能 【問題形式】選択式

２二	正答率	無解答率
和泉市	44.7	1.8
全国（公立）	48.9	1.1

【課題】　考えとそれを支える理由や事例など情報と情報との関係について理解することに課題がある。

指導改善のポイント

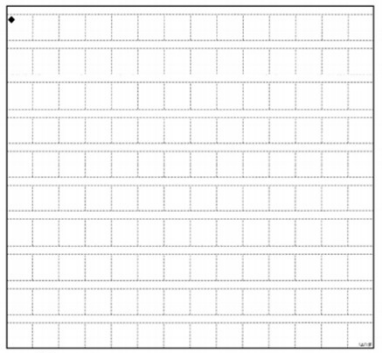
★情報と情報との関係を確かめる

児童によっては、自分の考えについて具体例を想起できなかったり、自分の考えと具体例が正対していなかったりすることが考えられます。このような場合には、教師や友達と交流したり、読み手の立場に立ってふり返ったりする機会を設定することが効果的です。具体的には、自分の伝えたい考えは何かを確かめた上で、自分の考えを支える理由や事例を複数あげて、「◎・○・△」の記号をつけて整理するなどして、最も適したものを選択する活動などが考えられます。

２四　【花山さんの文章の続き】の空欄に入る内容を、【集めた情報】から抜き出して考えが伝わるように書く

四　花山さんは、【集めた情報】をもとに、「すずしく過ごせる衣服の色は何色か」について考えたことを【花山さんの文章の続き】に書いています。あなたが花山さんなら、［　　］に入る内容を、どのように書きますか。あとの条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉
○　【集めた情報】の中から、本の題名と本文の一部の内容を選んで、ぬき出して書くこと。
○　ぬき出した本の題名と本文の一部の内容はかぎかっこ（「　」）でくくること。
○　ぬき出した内容をもとに、すずしく過ごせる衣服の色について考えたことを書くこと。
○　百四十字以内にまとめて書くこと。



※上の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。
解答は、解答用紙に書きましょう。
※◆の印から横書きで書きましょう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましょう。

【花山さんの文章の続き】

4　すずしく過ごせる衣服の色は何色か

「色の効果」という本には、「青は海や水を連想させ、すずしそうに見える。」と書かれている。青や水色などひんやりとしたイメージのある色の服を着ることで、暑さでもすずしく過ごすことができそうだ。

また、［　　］

5　終わりに

これまでなんとなく選んでいた衣服も、日差しをさえぎるくふうや、衣服の形、着方、色をくふうすることによって快適に過ごせることが分かった。今回分かったことを生かし、これからの生活の中で衣服をくふうしていきたい。

（参考文けん）

【集めた情報】

本の題名	本文の一部
色の効果	青は海や水を連想させ、すずしそうに見える。白は雪の色であり、冷たい印象がある。赤があたたかく感じられるのは、太陽や火を連想させるからだ。
生活と太陽	白は熱や光を反しゃする色のため、熱くなりにくい。一方、黒は熱や光をきゅうしゅうし、熱くなりやすい。
夏のくらし方	白やうすい青はさわやかに見え、すずしく感じます。さらに、着ている人だけでなく、周りの人にもすずしさを感じさせます。

２四	正答率	無解答率
和泉市	29.9	4.7
全国（公立）	33.5	5.2

【出題の趣旨】引用して、自分の考えが伝わるように書き方を工夫することができるかどうかをみる
【学習指導要領の内容】
思考力、判断力、表現力等　Ｂ　書くこと　エ
【評価の観点】思考・判断・表現
【問題形式】記述式

【課題】　引用して、自分の考えを書いたり、引用した部分と自分の考えを区別して書いたりすることに課題がある。

指導改善のポイント

★文章を適宜ふり返り、引用のよさを実感できるようにする

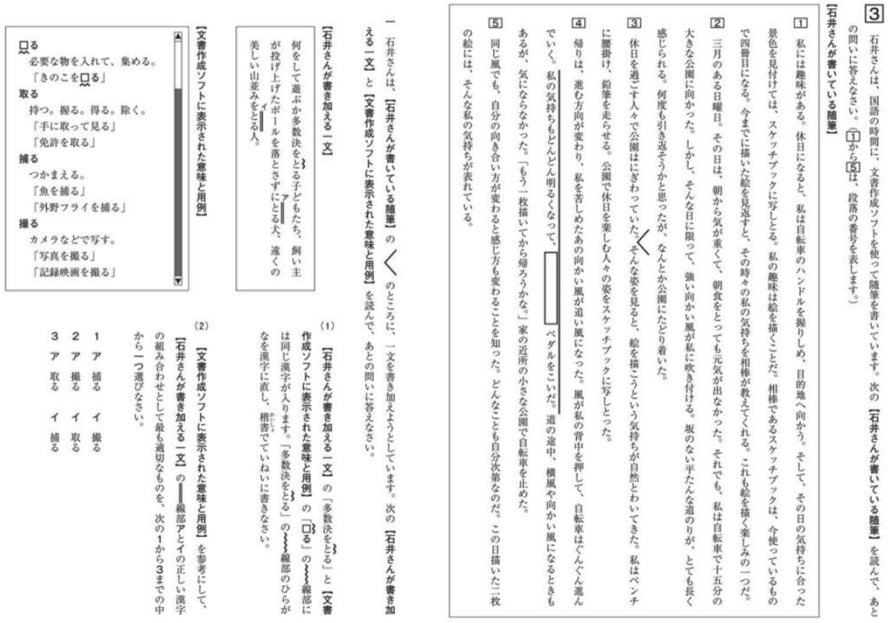
引用して書くことの必要感をもたず、自分の体験を根拠に書いている場合には、引用するときに大事なことを確認して文章をふり返らせる機会を設けることが重要です。また、書き直した文章を最初に書いた文章と比べる機会を設けて、引用することの良さを実感できるようにすることも大切です。

★引用する部分を選んだ意図や目的について交流する

「なぜ、それらの情報を集めたのか」や「なぜ、その部分を引用しようと思ったのか」など、引用する部分を選んだ意図や目的について交流し、自分の考えを言語化する機会を設定することが大切です。

中学校　国語　　課題の具体と指導改善のポイント

３一　文書作成ソフトに表示された意味と用例を参考にして、漢字を書き、漢字の組み合わせとして適切なものを選択する



【出題の趣旨】文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うことができるかどうかをみる
【学習指導要領の内容】　知識及び技能
（1）言葉の特徴や使い方に関する事項　ウ・エ
【評価の観点】知識・技能
【問題形式】短答式

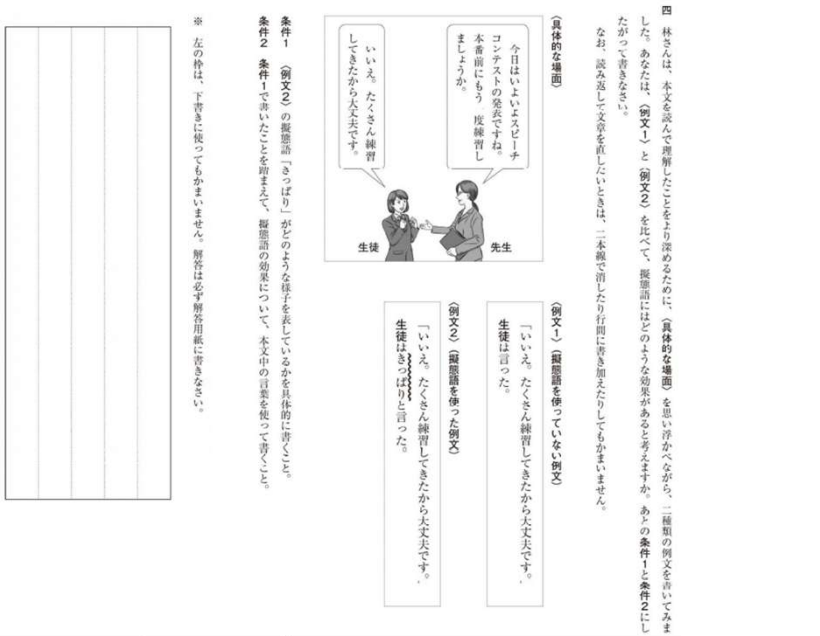
３一	正答率	無解答率
和泉市	27.3	0.7
全国（公立）	39.8	0.3

【課題】　文脈に即して正しく漢字を書き、語句を文章の中で使うことに課題がある。

指導改善のポイント

★文脈に即して正しく漢字を書く
漢字の指導を行う際には、各学年の語彙の指導事項の内容と関連付けて、音訓を意識し、同音異義語などの意味の違いに注意するなどして、漢字を正しく使うことができるよう指導を行うことが大切です。今後、１人１台端末を活用して文章を作成する際にも、漢字がもつ意味に注意して、適切に選択できるように指導を行うことがこれまで以上に重要となります。手書きで漢字を書くことを通して、漢字の構成要素である「へん」や「つくり」などに注目し、字形を正しく捉えたり読みを類推したり、大まかな意味を捉えたりすることが効果的です。

４四　二つの例文を比べながら、擬態語「きっぱり」が表している具体的な様子と擬態語の効果を書く



４四	正答率	無解答率
和泉市	29.3	29.7
全国（公立）	38.9	18.6

【出題の趣旨】文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにすることができるかどうかをみる
【学習指導要領の内容】
思考力、判断力、表現力等 C 読むこと　オ
【評価の観点】思考・判断・表現
【問題形式】記述式

【課題】　文章を読んで理解したことや、文章中の言葉を使って自分の考えをまとめることに課題がある。

指導改善のポイント

★文章を読んで自分の考えを確かなものにする
文章を読んで自分の考えを確かなものにするためには、文章を読んで理解したことを他者に説明したり、自分の考えやその根拠などを知ったりすることが重要です。具体的には、自分がまとめた考えや、どこからそのように考えたのかという根拠について、グループで交流する活動が考えられます。文章に書かれている内容について自分の考えを述べることだけでなく、自分がその文章の構造や内容について、どのように把握したり解釈したりしたのかを確かめながら考えを形成していくことが大切です。

小学校　算数　　課題の具体と指導改善のポイント

１（３）　１立方センチメートルの立方体を36個使ってできた直方体の体積を書く

(3)　1 cm³ の立方体が 36 個あります。36 個をすべて使って、高さが 4 cm の直方体を 1 つ作りました。

その直方体の体積は何 cm³ ですか。

答えを書きましょう。

【出題の趣旨】体積の意味について理解しているかどうかをみる
【学習指導要領の領域】Ｂ図形　5(4)ア(ｱ)
【評価の観点】知識・技能
【問題形式】短答式

１（１）	正答率	無解答率
和泉市	39.9	4.9
全国（公立）	40.1	4.2

【課題】図形の性質を基にして、図形の計量の仕方を考えることに課題がある。体積の意味が、使える知識として定着していない。

指導改善のポイント

★個別の知識や技能を相互に関連づけながら一般化し、「生きて働く知識及び技能」の育成をめざします

・立体が1㎤の立方体のいくつ分で構成されているかに注目できれば体積がすぐに求められる問題でしたが、問題文中にある2つの値36と4を使って「36×4」「36÷4」「その他の4の倍数」とした解答が、あわせて5割近くみられました。体積の公式「たて×よこ×高さ」を知っていて、直方体の高さ4㎝を組み合わせて体積を求めようとした結果と考えられますが、体積とは何か、という概念の理解に課題がみられる結果でした。

・図形分野の学習において面積や体積を求める際には、暗記した公式にあてはめて計算処理するという発想だけでなく、その公式がどのように導かれるのか、なぜその公式によって求めることができるのか、等についての対話を通して、学びが表面的な技能習得に陥らないようにすることが重要です。

４（３）二次元の表から、前半にあやとりに参加する人数と、前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数を書く

(3)　さくらさんたちは、前半と後半のあやとりやかるたに参加する 1 年生の人数を下の表にまとめました。

前半と後半の遊びごとの人数　（人）

		後半 あやとり	後半 かるた	合計
前半	あやとり	4	9	13
前半	かるた	8	7	15
合計		12	16	28

さくらさんたちは、あやとりに参加する 1 年生にひもをわたします。
わたすひもの本数を知るために、表からあやとりに参加する人数を調べると、次のことがわかります。

前半にあやとりに参加する人数は ㋐ 人です。
前半はかるたに参加し、後半はあやとりに参加する人数は ㋑ 人です。

上の㋐、㋑に入る数を、それぞれ書きましょう。

【出題の趣旨】
二次元の表から、条件に合う数を読み取ることができるかどうかをみる
【学習指導要領の領域】
Ｄデータの活用　4(1)ア(ｱ)
【評価の観点】
知識・技能
【問題形式】
短答式

４（３）	正答率	無解答率
和泉市	17.6	5.3
全国（公立）	17.9	3.9

【課題】日常生活の問題を解決するために、目的に応じて表やグラフを読み取ることに課題がある。

指導改善のポイント

★データの収集とその分析に関わる数学的活動を通して、データを二つの観点から分類整理する方法についての理解を深めます

・㋐、㋑を別にした正答率も、それぞれ4割程度でした。本題のように、どちらの属性にも「あやとり」「かるた」が含まれ、それぞれが「前半」と「後半」に細分化されるような、2つの属性が類似する場合についての二次元の表の読み取りについて、課題がみられます。

・データを収集、分類整理し、結果を表現する際には、分類の仕方や表し方にさまざまな種類があります。それぞれの特色について理解したり、目的に応じて選択したりできることが大切です。二次元の表におけるそれぞれの欄の値が表す属性を言語化する活動や、合計欄の意味に注目する等の活動を通して、2つの観点で分類整理する良さを体験することも大切です。

中学校　数学　　課題の具体と指導改善のポイント

4　反比例の表において、ｘの値が－３のときのｙの値を求める

4　下の表は、y が x に反比例する関係を表したものです。□ に当てはまる数を求めなさい。

x	…	−3	−2	−1	0	1	2	…
y	…	□	−6	−12	×	12	6	…

【出題の趣旨】反比例の関係を表す表の特徴を捉えて、ｘの値に対応するｙの値を求めることができるかどうかをみる

【学習指導要領の領域】Ｃ関数 1(1)ア(ｲ)

【評価の観点】知識・技能

【問題形式】短答式

4	正答率	無解答率
和泉市	45.6	3.0
全国（公立）	55.3	1.1

【課題】反比例の関係を表す表から、変化を捉えることに課題がある。無解答率は低いが、正確な知識・技能として定着していない。

指導改善のポイント

★関数の特徴を調べるために、２つの数量関係を「表」「式」「グラフ」で表現できるようにします

・無解答率は低いものの、4割程度が「０」及び「－３」という誤答でした。ｙの値の並びに注目して空欄の値を予想していると考えられます。反比例と比例の性質を混同したり、知識が断片的な暗記になってしまわないように、整理しながら理解することが大切です。特に、反比例の関係においては、対応するｘとｙの積がいつも一定であることを理解することが大切です。

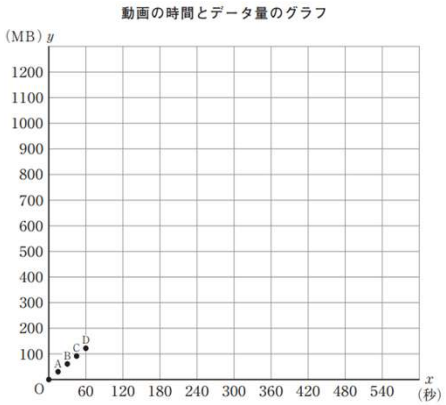
・学習内容の系統性・連続性が極めて強い算数・数学の学習において、関数分野でも同様のことがいえます。中学校において負の数まで数を拡張しても、小学校で学習した比例と反比例の学習がその基本です。これからもさまざまな関数関係と出会うなかで、表、式、グラフ、変化量等の共通の観点でそれらの関数を比較したり、関連づけて理解することで、関数の知識を多面的に深めていくことが大切です。

7（２）　データ量が１０００ＭＢになるときの動画の時間がおよそ何秒になるかを求める方法を説明する

（２）光希さんは、1000 MB のデータ量で撮影できる動画の時間を調べるために、前ページの**調べた結果**を下のグラフに表しました。

動画の時間とデータ量のグラフにおいて、原点Ｏから点Ｄまでの点が一直線上にあるとし、動画の時間を長くしても、動画の時間とデータ量の値の組を座標とする点が同じ直線上にあると考えます。

このとき、データ量が 1000 MB になるときの動画の時間はおよそ何秒になるかを求める方法を、x 座標や y 座標、x の値や y の値など、x や y を使って説明しなさい。ただし、実際に時間がおよそ何秒になるかを求める必要はありません。



【出題の趣旨】数学的に表現したことを事象に即して解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるかどうかをみる

【学習指導要領の領域】Ｃ関数 1(1)イ(ｲ)

【評価の観点】思考・判断・表現

【問題形式】記述式

7（2）	正答率	無解答率
和泉市	26.3	54.0
全国（公立）	33.9	39.6

【課題】日常的な事象における問題について、関数関係に着目し構想を立て解決することに課題がある。

指導改善のポイント

★日常生活や社会の事象を考察する場面において、数学的に表現したことを事象に即して解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるようにします。

・この問題では、動画の時間とそのデータ量の関係について、グラフに表した際の点の並びが一直線上にあることから、その関係を比例と「みなす」数学的な見方・考え方が前提になります。そのうえで、比例の関係を使って結果を予測したり、課題解決のために既習の知識を柔軟に活用できるかが問われています。

・無解答率が非常に高いことから、根拠を明らかにしながら、数学的に説明する経験が不足していることが考えられます。グラフの形、値の変化の特徴、比例の式、等の知識・技能を習得した先に、それらを使って数量関係をモデル化したり、未知の状況を予測したり説明したりする活動に取り組み、関数を課題解決の「道具」として使いながら、思考力・判断力・表現力を育む経験が大切です。

中学校　英語　　課題の具体と指導改善のポイント

10（1）インターネットの使用に関する文章を読み、書き手が最も伝えたいことを選択する

10

中学生のまいこ(Maiko)が英語の授業でインターネットの使用に関する文章を書きました。次の(１)と(２)の問いに答えなさい。

(１)【まいこが書いた文章】を読み、**まいこが最も伝えたいこと**を、<解答欄>の１から４までの中から１つ選びなさい。

【まいこが書いた文章】

Today, many junior high school students use the internet to play games. However, I think we should use the internet for learning more often because it is useful. For example, there are many good videos for learning English. They are easy to understand. Also, there are many good dictionaries on the internet. We can find the meaning of an English word quickly.
Do you think my opinion is good?

<解答欄>

1 Many junior high school students use the internet to play games.
2 Junior high school students should use the internet for learning more often.
3 There are many good videos for learning English.
4 We can find the meaning of an English word quickly.

15（1）	正答率	無解答率
和泉市	45.7	0.6
全国（公立）	47.5	0.2

【出題の趣旨】社会的な話題について、短い文章を読み、書き手が最も伝えたい要点を捉えることができるか

【学習指導要領の領域】読むこと　ウ

【評価の観点】思考・判断・表現

【問題形式】選択式

【課題】具体例を主張そのものと捉え、文章全体を通して書き手が最も伝えたい内容を判断することに課題がある。

指導改善のポイント

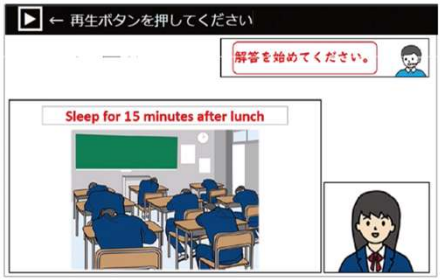
★文章の構成を意識した読む活動を充実させる

・文章を読む際に、各文が文章全体の中でどのような役割を果たしているのかを意識することが大切です。
・「最も伝えたいことはどの文か」「その判断の根拠は何か」と問い返す活動を設定し、具体例の印象だけで判断するのではなく、文章全体を通して中心的な内容を捉える力を育むことが大切です。
・主張・理由・具体例などを図や表に整理したり、段落ごとの要点を短くまとめたりする活動を通して、情報同士の関係を可視化しながら文章構成を捉えることも有効です。

19　学校生活をよりよくする方法に関して聞いたことについて、考えとその理由を話す

19

<問題文>
あなたは、英語の授業で、オンライン交流をしている中学生のかおりと「学校生活をよりよくする方法」について話し合っています。発表を聞き、かおりの意見に対する「**あなたの考え**」と「**なぜそう考えるのか**」を、英語で答えましょう。【考える時間１分　解答時間 30 秒】



19	正答率	無解答率
和泉市	16.1	34.5
全国（公立）	25.8	17.0

【出題の趣旨】社会的な話題に関して聞いたことについて、自分の考えとその理由をまとまりのある発話で表現できるか

【学習指導要領の領域】話すこと［発表］ウ

【評価の観点】思考・判断・表現

【問題形式】口述式

【課題】聞いた内容を踏まえて自分の考えと理由を条件内でまとめ、30秒でまとまりのある発話することに課題がある。

指導改善のポイント

★理解した内容を整理し、考えと理由を話す活動を繰り返す

・聞いた内容について、キーワードや要点を簡潔に整理する時間を設けるとともに、その内容を基に自分の考えや立場を明確にし、発話につなげるための材料を整理することが大切です。
・モデル表現やキーワードなどの支援を活用しながら、まとまりのある発話を組み立てる経験を繰り返すことも大切です。
・短い発話から段階的に時間を伸ばしたり、同じ内容を相手を替えて複数回話したりすることで、発話の流暢さとまとまりを高められるようにします。